

気象ビジネス推進コンソーシアム (WXBC) 会員の皆様

平素よりお世話になっております、
WXBC 事務局です。

7月26日に開催いたしました第2回WXBCセミナーには96名のご参加があり、大変盛況でした。今回の内容は、物流分野での気象データ等の利用実例、その実例で用いている気象技術(主に短期予報)、及び、より具体的な気象データの入手方法でした。第3回WXBCセミナーについては、観測データ、IT技術に着目した内容で、9月26日の開催を予定しておりますので、ご期待ください。詳細は決まり次第、ニュースレターでお知らせします。

また、地方でのセミナーの開催も検討されており、地方での気象データ利用による生産性向上を目指していきたくと思います。

さて、今回のニュースレターVol.7の内容は以下のとおりです。

I N D E X

1. 第4回運営委員会が7月25日(火)に開催されました
 2. 事務局からのお願い
-

1. 第4回運営委員会の開催

第4回の運営委員会が7月25日(火)に開催されました。

第4回運営委員会では、以下の事項が審議されるとともに、人材育成WG、新規気象ビジネス創出WGの進捗が報告されました。

①気象ビジネス推進コンソーシアムロゴ使用規程の承認

ニュースレターVol.2でお知らせしておりました、WXBCのロゴの使用規程について審議が行われました。事務局案を一部修正し、ロゴ規程が承認されましたので、お知らせいたします。

会員の皆様には、使用規程に沿って、名刺、資料等に幅広くご活用いただければと思います。

<WXBC ロゴ>

日本語版：http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/wxbclogo_jp.png

英語版：http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/wxbclogo_eng.png

<ロゴ使用規程>

http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/wxbclogo_saisoku.pdf

②人材育成WG、新規気象ビジネス創出WGメンバーの変更

人材育成WGについては日通学園流通経済大学・(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構・ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)の参加、(株)IHI・日本IBM(株)の脱退が承認されました。

新規気象ビジネス創出WGについてはウェザーニューズ(株)、日通学園流通経済大学・(株)ライフビジネスウェザー・ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)の参加が承認されました。

③今年度のWXBC総会、気象ビジネスフォーラムの開催日、会場について

WXBC第2回総会、気象ビジネスフォーラムを平成30年2月13日に東京千代田区にあります一橋大学 一橋講堂で開催することが決定いたしました。

第1回フォーラムに続き、活気あるイベントになるよう企画を進めていきますので、ご期待ください。

以上の審議事項に加え、人材育成WG、新規気象ビジネス創出WGの議論が報告され、今後の活動の方向性について議論が行われました。

※両WGの主な議論については、運営委員会の資料に記載されております。

報告事項、資料等についてはこちらをご参照ください。

<http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/steeringcommittee/index.html>

2. 事務局からのお願い。

①法人会員様の産業分類情報について

会員様名簿の充実に向け、法人会員様の産業分類情報(日本標準産業分類 中分類)を追加させていただくため、会員様向けメーリングリストにて事務局で作成いたしました産業分類情報(案)の確認をお願いさせていただいております。まだご返事いただいていない法人会員様におかれましては、ご確認いただき、問題ない旨または修正内容を事務局までお知らせいただきますようよろしくお願いいたします。

②会員登録情報について

会員登録において、担当者様、代表者様等に変更がございましたらメールにて事務局までお知らせください。特にメールアドレスについては変更のご連絡をいたしませんと会員向けメーリングリストのアドレス変更ができず、ニュースレターなどの情報をお届けできなくなります。ご協力よろしくお願いいたします。

--Weather Business Consortium (WXBC) -----

気象ビジネス推進コンソーシアム事務局

〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4

TEL : 03-3212-8341 (内線2286)

E-Mail : wxbc@met.kishou.go.jp

HP : <http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/index.html>
